

1997年5月号

Enfanter ● No.228

あんふぁんて

Enfanterとはフランス語で

①子を産む②(計画などを)考え出す③(作品などを)創り出す、の意

良い人間関係のレシピ

ちょっとばかりの 配慮をもって
何でも 話すことができたなら
きっと 良い関係が保てるだろう

相手が 何を言わんとするのか
一生懸命 理解しようとするれば
きっと 良い関係が保てるだろう

自分の思いを 共通の意味をもった
言葉で 語り合えたなら
きっと 良い関係が保てるだろう

うまくいかないのは なぜ?と考えて
後は 良い関係を得たいか 得たくないか
日本には 社交辞令という便利なものがある
それで済みますか 語り合うか
それが 一番のミソ!

・詩 井上
・イラスト 城野



| | | |
|----------------|-----------|----------------------|
| 特集: 自分の生き方 ② | 人と人との関係作り | P2 |
| ・グループ・ネットワーク報告 | P8 | ・私のお産体験聞いて下さい P13 |
| ・新入会員自己紹介コーナー | P10 | ・あんふぁんてからあんふぁんてへ P12 |
| ・コラム "地球"を考える | P14 | ・情報コーナー P15 |

特集

自分の生き方—その②

人と人との
関係作り

この社会に生きていく限り、私たちは他人と何らかの関わりを持たざるをえません。自分と合う人・合わない人、いろいろいますが、やっかいなのはたまたま同じ建物に住んでいるとか、子どもが同じクラスだったとか、夫の親戚だったという理由で、こちらが選んだわけでもないのに関わらざるをえなくなった人たち。その人たちに、どういうアプローチをしていくのか、いかにしないのか、または、もし関係がこじれた時にどうするか、それらはみな、そのまま自分の生きる姿勢につながるもの。

日々の暮らしの中や、グループ活動の中でトラブルなどを通して、人と自分の関わり方をみつめ、欠けているものを探してみたいと思います。六年生になる娘が読んだ本には、「人間が生きていくうえで必要なものは、空気と食べ物と話し相手」と書いてあったそうです。(まとも・川崎)

《日々の暮らしの中で》

親同士は難しい

中野区

自分と似たタイプの母親とは、子どもを巻き込んで仲良くしてもらい、お互いよく行き来して深く付き合えた。でも、違うタイプの母親とは、子どもは仲良くなれても親同士が深く付き合うのは難しい。

特に、幼稚園の母親達とは話が合わないで、会話に困ってしまう。傷つくようなことを言われても、子どもがいないにいたるとはつきりとは文句が言えない。

深いトモダチにはなかなかない

熱海市

本当に自分のトモダチというのは、今までの自分の人生で探して相性の合った人たちが、その人たちを大切にしていきたいと思っています。また、サークルやボランティアグループ等を通して、新しい人との出会いも作りたいです。

でも、公園や幼稚園では、学校や会社でのトモダチと同じく派閥があったりするので、ただ母親同士というだけでは、深いトモダチになれないですね。表面だけ、子どもを通してという感じですが。近所というのは、うまくやるのは大切ですが、同志(すごい表現ですが)を探してもなかなか見つかりませんから。あつ、でも近所に二人いたんです、ウマの合う人が！

直接言って欲しいのに

印旛郡

私についての批判を回りの人に言いふらす人がいます。それを聞いた親切な友人が「あの人がこんなことを」と伝えてくれますが、なぜ直接話をしてくれないかと悩み、不満に思っています。

お互い、思ったことや変だなと感じたことはすぐ言い合える関係作りが大切。子どもの年齢が同じだということを知り合ったわけですが、「〇〇ちゃんの親だから」でない付き合いがしたいと思っています。でも、なかなか難しいですが。

親との関係が難しい

日立市

同居している義父母との関係(特に義父)が難しいです。両親は、嫁にもう「服従と考えているようですが、私は主人と結婚したと考えています。

うまくいっているかどうかはわかりませんが、なるべく顔を合わせないようにしているので、表面上は平穏です。

気を使ってしまう

久留米市

姑とどうしてもうまくいきません。それに、近所や幼稚園のお母さんたちの中で、親しい人がほとんどいません。一人だけ園のお母さんで親しい人がいて、その人とは本音で話ができ、ありのままの自分を見せていますが、他のお母さんたちに対してはどうしても気を使ってしまう。

友だちってなんだろう(年賀状に思う)

日野市

「友だち」ってなんだろう(学生時代や身近な人も含めて)って思うことがあった。高校時代の仲間の一人。二人で旅行したこともあり、年賀状も毎年三が日くらいには近況も書いて送ってくれていた。だが今年は、正月を過ぎても、いつもなら来るはずの年賀状が来なかった。何かあったのかなと気にはしていたものの、そのうちすっかり忘れていた。ところが、一月二十日過ぎに突然彼女からの一枚のハガキが舞い込んだ。しかし、のっけから「私も正月、家族旅行に行っていました」とだけ。あとは、子どものことをちょっと。そして「今年もよろしく」と、なんだかしらじらしい。

私自身、年賀状に正月に行った旅行のことなどを近況として書いたが、それで張り合っているのだろうか。だとしたら、あまりに悲しい。私としては、一言くらい遅れたわびの言葉を書いてくれてもいいのに、と思った。今さらくれたって、という気持ちだ。

確かに彼女は変わったと思った。数年前、彼女が結婚して地方に転居したあたりからだろうか。仲間の誰かが家を建てると、遠方の彼女からめずらしく電話があり、結局「自分も建てた」と言いたかったようだ。そんな人じゃなかったのに、見栄を張っているのだからか? 何が彼女を変えたのか? 現状に満足していないのだろうか、思ってしまう。そんなあたりからだんだん疎遠になり、賀状だけのつきあいになっていった私たち。私もうつしかホンネも言わなくなっていた。

公園で孤独だったが:

与野市

子どもと外へ出始めた頃、特定の友人・知人がなかなか出来なかった。他の人はお互いの家を行き来しているのに、私たち親子にはそういう付き合いをする相手がいなかった。これは私の接し方に問題があるのでは、このままだと子どもにも悪影響があるのでは、と心配だった。

でも、私はもともと八方美人的な付き合いを得意とはせず、数は少ないがその少ない相手と深く付き合うほうがうまくいくタイプであつた。と思いつくことにはした。その結果、時間はかかるが気の合う相手が自然と出来ていったし、がまんして特定のグループの一員でいることもなく、快適である。

また、公園や近所で孤独感に悩んだりしている場合は、公民館の講座などに積極的に参加してみれば? 意外と自分と考え方や興味を同じくする人に出会えることが多い。

言うことが大事

横浜

人間関係は、今のところうまくいっています。言うべきことは言い、相手の立場をおもんばかることが大事だと思っています。言い方に気をつければ、決裂することにはならないと思います。

完璧主義にならないで

小金井市

以前は、地域の中に自分の本音で話せる場がなくてつらかった。保育付きの公民館の活動を通して、自分自身の時間を持ち、自分のこれからの生き方について考えるようになって、そういう悩みはなくなった。

大切なのは、例えば十人のメンバーがいれば、多くの理解を望まず一人でも自分を理解してくれる人がいたらよしとすること。あまり他人の目を気にせず、自分の気持ちを正直にあらわす努力をすること。そして、完璧主義にならずに、いろいろな人の生き方を認めること。



《グループ活動の場》

人まかせの人たちの中で

横浜市

親子サークル化しているグループの現状は、かなり悲惨で、「面倒なことや当番なんて、もったいない」でも、楽しいことがない「イヤ」という人が多くて大変です。やたらに要求だけは強く、「今日はつまらなかった。次回からはきちんと楽しいようにしてほしい」と言われると、「だったら自分でやれば」になってしまうのです。

自分や子どもが楽しむためには、それなりに準備をし、努力も必要なのに、あなたまかせの人達にはそれがわからないのか、開いた口はふさがりません。おまけに、土足厳禁の体育館の中へベビーカーで乗り込んできたりするの、私が常識だと思っていたことがまちがっていたのか？と、わからなくなる時さえあります。

私は、よそ様のお子様を遊ばせる為に活動しているのではないし、もちろんお金をいただいております。活動しているのでもなく、自分で動かない人が楽しく過ごせなくてもいいというに構わないと思っております。

そんな所なので、前は皆で楽しくできればいいなと思っていたけれど、活動地と自宅が離れてしまったのを機に、見切りを付けてしまいました。



言えなかった私

豊島区

公園友達から始まりグループ活動と一緒に作りあげた仲間でもある彼女から、時々トゲを感じたのはいつからだったろう。私の思い過ごしだと思いつつも無理に我慢して、でも、そんな彼女から突然、「一人の心を傷つけてあげない」という手紙が届いた。これって私がまんじゅうすることじゃないかととても驚いたが、ホッとしてしまった。もうこれで、彼女からの電話もないし、話さなくても済むお互いに傷つけあってたんだ。こんな形で数年間の付き合いを終わらせるのは残念でもあったが、これ以上続けられない。そして、忘れていた記憶を思い出した。

数年前、子ども達が砂場で遊んでいた頃、夢中になってドロをこねていた我が子のドロがはねてそばにいた彼の肘に付いたらしく、「なにすんだよ、汚れたじゃないか」との声。天然ボケの息子はびっくりして下を向いていた。「ごめん」と言えればいいのかも……と思いつつ見守っていると、遊びは再開。しかし、突然のケラケラという笑い声に二人の方を見ると、今度は息子の靴の上にボロボロとドロを落として嬉しそうに彼と、そのことに気づかずドロ遊びを続ける我が子。それを見て、なんだか辛い気持ちになった。

自分にドロがつくとあんなに怒るのに、他人につけるのがとても嬉しそうなんて、ゆがんでるな……と思ったが、あの子も下の子が生まれてストレスもたまってるんだらうな、と

同情する気持ちもあったので、その件のことはその子の母である彼女にも誰にも伝えず、忘れていたと思っていた。

週一回の親子サークルのお遊び会にも、彼女が入会してきちゃって（この辺のニヤアンス、わかる？）、年末のお楽しみ会の準備でもめたことがあった。「ゲームの後は一品持ち寄りでご飯を食べ、一緒にお茶しましょ」と例年のつもりでいたメンバーに、月当番を初めて担当して張り切っていた彼女は、「今まで準備を重ねた中に食事のことは入ってない。一週間前になって言われても困る」とはねつけたらしい。

その日欠席していた私は、彼女から「今になって言うなんてルール違反よ。しゃくにさわって、あの人達の言うことなんかねじふせなかった」と聞き、何か誤解があったのではと感じた。他の人に事情を聞いたら、彼女が「そんなに茶が飲みたければ自動販売機で買えばいいじゃない」とか言ってますごく怒ったから、話し合いがこじれたらしい。他の人達は、「月当番の意欲も大切にしたいし、私達の思いも伝えたかった。なかなか言い出せなかった私達も悪かったけど、普通あそこまで言わないよね」と言っていた。

新旧メンバーの意識が合わなくなっているのを感じて、その後のミーティングでは、なぜこの会に入会したか、この会で何をやりたのか、困っていることは？等のアンケートをとり、卒会式に向けて集計し発表したけど、発端は彼女のねじふせ願望への反感だったかもしれない……。

要するに、考え方一つ

黒磯市

特に相手は限定しなくても、毎日の生活の中で接する人との言葉や心の行き違いで傷ついたりつけたりということは、よくあります。誤解や思い込みや、自分の相手に対する要求が大きすぎたりすることが原因となってしまうことが多いように思います。

でも、そういう事が原因である以上、自分の物の見方や考え方をちょっと変えさえすれば、問題は解決してしまう訳です。

「愛とは求めるものではなく与えるものである」といった生き方ができれば何の問題もないのでしょけれど、私たちは神でもキリストでもないの、なかなかそううまくいきにはなりません。ついつい相手に期待をしてしまい、その期待通りにならないと失望し、裏切られたような気持ちになり、悩みはじめてしまったりします。誰も自分のことなんか、そんなに考えていないのにね。

《どうしていったら……》

付き合い方を学んでおけばよかった

川崎市

学生時代も社会人になってからも、意識はしなくても自分の居場所を選んで生きていたように思う。突然専業主婦の付き合い、それも子どもを介してが中心となって、とても辛い。何も主體的な部分がなく、あまりにもラダムすぎる世界に、放り出されたという感じだ。O.Lとかをして、こういう付き合い方を鍛えておけばよかったのかなあ、と思う。「やたらニコニコするのをやめ」……なんてことができたなら、すっきりするのかな……。

知らずに傷つけて

八街市

家も近所で小学校のPTAでも顔を合わせる機会が多く、子ども達を巻き込みたくなかったので、自分の気持ちを押しさえていたつもりだったけど、結構伝わってしまうものなんだ。世の中にはいろんな人がいる。たとえ私の考える常識と異なる人がいても、そのポリシーを尊重し、その人の個性として受け止め、いろんな人とかかわりあいながら、子ども達を育て合いたいと思っていたが、あまりに近しい所になっていくと、思っていたより、とてつもなく離れてみるのもお互いのためかもしれない。

夫の仕事の関係で転居することに決まり、ホッとした私は二カ月で六キロ体重が減った。今までは、食べることでストレスを解消していたんだ。

一番わかりあえていたと思っていた友人を、知らず知らずのうちに傷つけていた。

自主保育のミーティングで来期の話をしていた時に、「今期のスタート時に、幼稚園の対面年齢を一方的に決められてしまい、自分の子をはずされた感じがショックだった。自分も少しは勉強したことを生かして、一緒に幼稚園をやっているかと思っていたのに……。佐藤さんの幼稚園について感じがした……。そのことがいつも頭の中にあって、ずっと悶々としていた」と言われた。

私もその場で初めて彼女の気持ちを知り、



先日、大学の寮で共に寝起きをした友人たちと集まる機会を持った。話が人間関係に及んだとき、一人が「誤解されないためには、多くを語らない」と発言した。私は心底驚き「えっ！誤解されないために言葉を尽くすんじゃないの？」と聞き返した。他のメンバーはみな、前者の言い分にならずに「誤解は聞き間違えではないのか」と私に話している。コペルニクス的」と言っている。私にとっては「誤解」が「大人」に見えること、理由の一つが、わかるような気がした。しかし、少し変だな、と思う。「多くを語らない」ことで、「誤解される」ことは避けられるかもしれないが、それは同時に「理解される」ことも遠ざけてしまうのではないだろうか。誤解もいやだし、理解も必要ないというのなら、それでもいいけれど……

そう言えば、昨年久しぶりに人間関係のごたごたを経験したが、そのころ会った友人に聞いてみると、ほとんどの人が「自分もいろいろ経験した」と語ってくれた。そして、子どもの幼稚園や学校関係の付き合いのことを「自分だけだったらいやな人とは付き合い合えないけれど、いいんだけど、子どものことが入って来ると、そうもいかない」ということを付け加えていたのが、印象的だった。

寮の友人たちも、そういう付き合いの中から「語らない」ことのメリットを学んだのかもしれない。徹夜してまで「語った」のは、二十年近く前だったことを、帰りの電車の中で思い出していた。

「語らない」こと

相模原市

想像する力を

府中市

昨年、娘の高校の先生の事をきくわけにいろいろな事を考えた。簡単に言えば、感情的に子ども達をなぐりつけ自尊心がべちゃんになるまで怒鳴りつける担任とそれを擁護する学校に対し、親達がPTAの協力を得て反旗をひるがえしたのが（私がクラス役員）、今の子ども達が強い立場の相手に対し自己主張できないことや、友達同士の関係が希薄なこと、親と子の考え方がかなり食い違っていることなどから、今の世の中で人間関係を結ぶ事が想像以上に難しい事が、実感としてわかった。

先生も、先生なりに子ども達の事を考えていたらしい。しかしそのやり方は、上から一方的に押しつけるもので、特に自信を無くした子や弱い子を追い詰めてしまった。また、口で言わなくても自分の気持ちはわかるはずという思い込みも、子どもとの距離を広げてしまう要因だった。でも、なによりも、子ども達を「教育してやらなければ何もできないだめな存在」と考え、あるがままの子ども達を認めてくれなかったことが大きな原因だったように思う。

また、親と教師連（特に校長）も、互いの立場を主張して譲らず、相手を批判することに忙しく、肝心の「子ども達が安心して通える学校作り」という目的が霞んでしまうこともあった。この点は、幸いPTA会長（女性）ができた人で、最後まで「子ども達最優先」を貫いてくれたが、私たち親も議論することや批判することされることに慣れておらず、

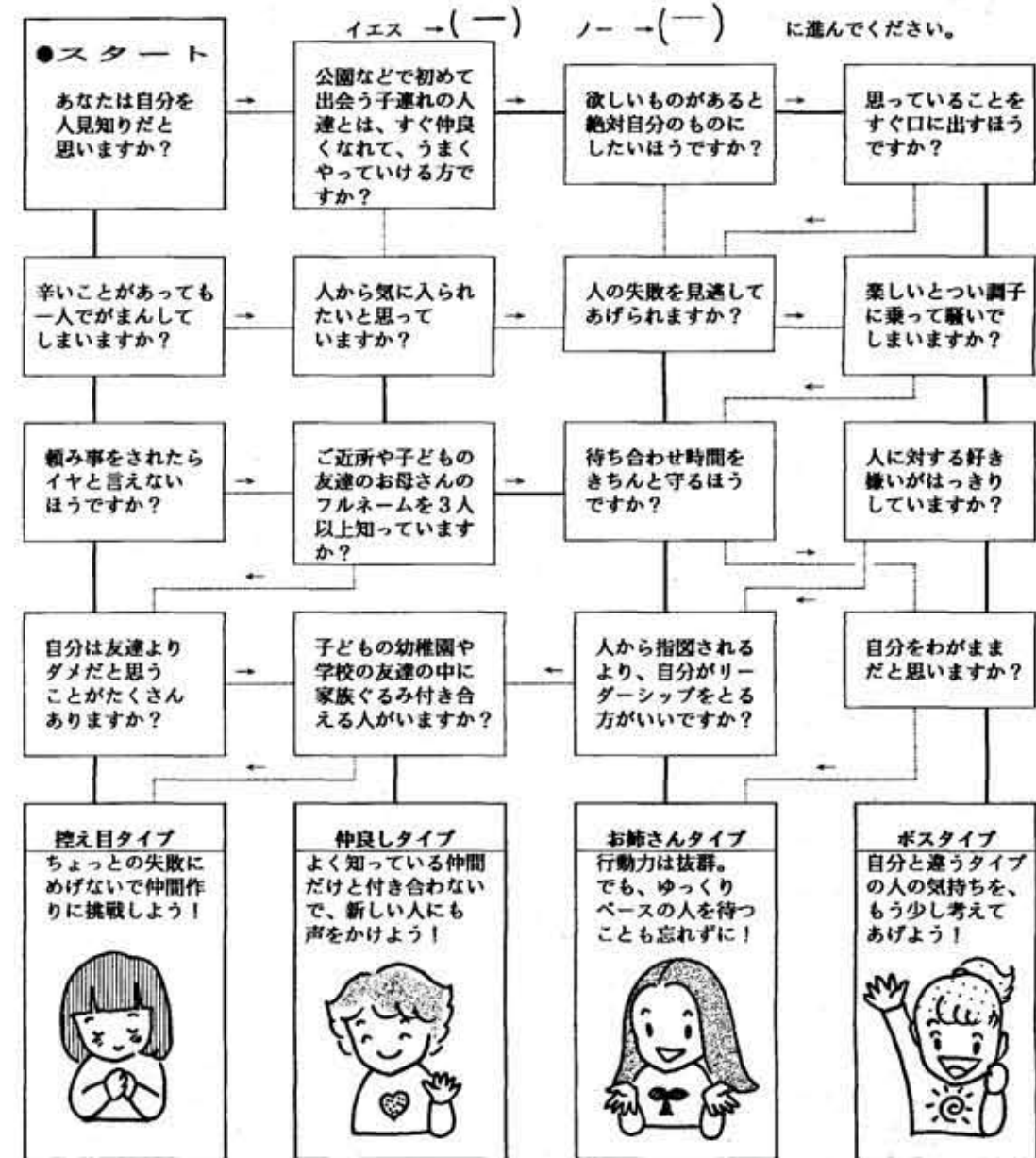
つい相手を全否定しがちだったため、一時は学校側とかなり険悪な状態になってしまった。かといふ私たちに議論・討論の土壌がなかったかということだ。

この一年の出来事を通して、子ども達は、自分の存在を脅かす理不尽な暴力に対しては、きちんと自分たちの権利を主張してもいいのだということや、どんな相手でも人間として尊重されなければならないこと、そして、自分のことをわかってもらいたければきちんと言葉で、それも相手にわかる言葉で伝える努力をしなければならないことなどを、心に刻んでくれたのではないだろうか。今まで無気力・無感動で送っていた高校生活だったが、今回の担任とのトラブルのおかげで、修学旅行先の沖縄でクラスのみんなと夜を徹して話し合った経験は、きっと子ども達の糧になっていると思う。

そして私にとっては、はからずも関わったPTAではあったが、役員やクラスの親たちの中に、本音で話せる友人、いざという時に相談できる仲間が何人もできたことは、嬉しい誤算だった。四十過ぎてこんなに濃い人間関係ができるなんて、驚きである。

それにしても、人と人との心を通わせることは本当に難しい。相手に自分の気持ちを伝える努力も大切だが、それ以上に「相手の身になって考えること」「相手の立場や気持ちを想像すること」が大切なのだと思う。「私のことをちゃんとわかってくれない」と思っている限り、本当のコミュニケーションはなかりたないからだ。

人間関係作りーあなたはどのタイプ？



「人間関係」におすすめの本

相模原市

E. L. カニグズバーグの一連の作品。清水真砂子さんの評論『子どもの本のまなざし』から引用すると、「日常つき合っていくか、逃げかきくれない人々との関係をどう考え、人々どう折り合いをつけていくか、グループの一部でありながら自分自身でいつづけるためにはどうしたらいいか」に関心をもち、それを児童文学という形で表現しています。その意味での私のおすすめは、『ロールパン・チームの作戦』『エリコの丘から』『Tバック戦争』。特に自分は十歳前後から変わっていない、と思っている人は、入り込んでしまっても大変かも。魅力的な大人も出てきますよ。

グループ・ネットワーク — 報告 —

文 / 田代 (坂上)



あんふぁんての中には、いろんなグループがあります。けれど今現在それぞれのグループは独立独立という感じで、これといった交流がありません。他のグループはどんな活動をしているの？その現状や問題は？知りたいこと、伝えたいことは多いはず。そして新しくグループ作りをしてみたい人の手助けになれば？また、グループ間の交流で生まれるパワーをあんふぁんて全体に還元出来たらいい。と、グループ・ネットワーク作りをこんなことを考えていました。

♡こんな風に呼びかけました

昨年十一月、グループリスト掲載の各グループ宛にグループ・ネットワークの趣旨と提案理由を説明したメールを送付。ネット作り賛同するか否かは全くの自由とし、それぞれで話しあってくれるようお願いしました。同時に、各グループから「活動報告書」に回答してもらうことにより、まずはグループ活動の現状を探ることから始めました。

★「活動報告書」からはほぼ半数に当たる15のグループより回答が寄せられました。その内容をかいつまんで紹介します。

■グループでどんなことをしてるの？

- ・交流会やミーティング 1 2 5 8 9
- ・通信や会報
- ・回覧ノート
- ・ガレッジセールなど
- ・講演会

おおまかに分けると右のようになります。地域別のグループが9、地域を問わないグループが6ですが、前者では公民館などを使用して月一回程度の定例会を開いたり、また遠足や季節の行事など楽しい遊びの要素も取り入れていくようです。「集まること」に主眼を置いていますが、通信・お便りをコミュニケーションに用いてもいます。一方、テーマ別グループでは、働くこと・転勤・母親ストレスといったことをテーマに、会報や回覧ノートで意見交換を図るのが定番のようです。

■パワーの持統が最大のネック？

グループの現状と問題点にも共通するものが見られました。

- ・仲間作りという当初の目的を達成した今、良くも悪くも転機を迎えている。
- ・積極的な人とそうでない人とに二分化してきてしまった。

・最初の頃のエネルギーがなくなり、マンネリ化傾向。
・メンバーそれぞれの主張が異なり、収拾がつかない。
・代表者に労力面でも精神面でも負担がかかり過ぎ。リーダーシップの難しさ。

いろいろな挙げられますが、やはり「続けることの大変さ」をみんな感じているようです。子どもの成長・本人の再就職などでメンバー各人の状況も変わり、お互いの関心の深さや対象も以前と同じではなくなってくる。グループとしての曲がり角は避けて通れないものなのでしょう。

★まとめ — 長期的な視点に立って、今回寄せられたグループの現状から見ても、現段階でグループ・ネットワークを早急に結成するには無理があると考えました。ネットワークという言葉だけが先行しては何にもなりません。まずは草の根的な交流、グループ相互のコミュニケーションから始めていくのが最善であり、長い眼で見ていきたいと思った次第です。

グループは人と人との集合体であるから、人の輪を崩さないことが何より大切だと思ふ。タチエを押し通すために、人の心を曲げてしまうことがないように言葉のキャッチボールを億劫がらないように気を使います。

小山田 さん (ひよこの会)

★★シリーズ★★ 私のお産体験 聞いてください①

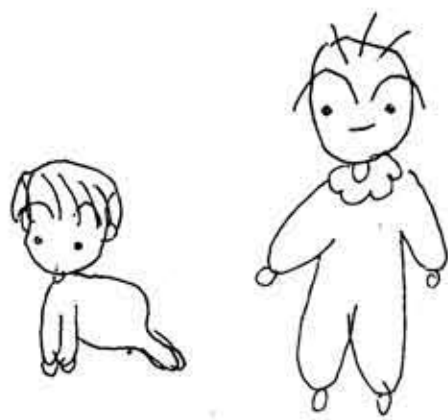
流産を2回経験しました

名古屋市

忘れもしない約3年前、長女が幼稚園の年少組に入園した1994年の7月と半年後の12月にたて続けに、初期流産を経験しました。この時期1年間ぐらいいは、心身ともにかなり衰弱しまして(ノイローゼ状態)、どうやって毎日を暮らしていたのかさえないわかない程でした。ただ、無性にどうしても赤ちゃんを産んでみたくなったという感覚が、唯一の救いでした。出産に対して、プラス思考に考えました。それまで出産に関してはマイナス思考だったのです。10か月間、妊娠期間を継続させることの困難さを、この経験を通して身にしみてわかったからです。数年経ってようやく母親ストレスを考える会や他のサークルの投稿で公表できるようになったことが、とても嬉しかったのです。自分自身のなかで、貴重な体験として心の整理がついたからです。なんといっても、自分の中でいけばんデリケートな領域だからです。しかし、この期間近所の友人達には大変お世話になり、人の心の暖かさをしみじみ感じられたことは、まさに副産物(心の宝あるいは財産)です。この副産物は素晴らしいものがあり、生きて

いく上での勇気と励ましを与えてくれました。それから9か月後の秋、妊娠していることがわかりました。しかし、出産するまで心配は続きました。

2度目の産前手術で入院の時、さすがに心配した婦長さんが病室にいられて慰めてくれました。その時、私が「最初の時は精神状態が悪くなった。」と話す、妊娠が途絶えるとは元に戻らないうとそうなるのです。と云われ納得できませんでした。あらゆる妊娠関係の本を読みあさり、流産の原因や心のケアについて何か書かれていないかと必死で探し求めましたが無駄でした。当時は、流産という言葉に敏感に反応する自分が恐かったのです。そして、ようやく2冊だけ見つかった農文協発行の和訳本で、「シーラおばさんの妊娠：(すみません正式書名が不明で)」という分厚い本で、赤ちゃんを亡くした方へという章が設けられていました。この本は妊娠中の心のケアを中心に書かれています。あと同じく農文協発行の「タイミング妊娠法」です。流産や先天異常の原因など詳しく書かれた納得のいく本なので、何度も読み返しました。時を同じくして、義理の妹が第2子を前置胎盤のため死産、そして次がまたも初期流産という不幸に見舞われ、私は経験者として彼女を慰めることになりました。気持ちの痛みで今度は大丈夫みたいなので、無事を祈っているのです。



最近のことなのですが、1997年2月名古屋市の教育委員会が公募された子育て手記集を読む機会がありました。その中に昨年の春出産後まもない赤ちゃん(次男)を亡くされたお母さんの話が掲載されていたのです。すぐ投稿されているので、このことにまず驚きました。読んで瞬間自分のことのように悲しみを感じ、すぐに励ましの手紙を書きました。こんなに女性を苦しめる妊娠にまつわる話はたくさんあります。せめてこの世に生まれた赤ちゃんには、ゆっくり育ち合うチャンスを与えてあげたいと切実に感じています。

新人コーナー

◎入会半年ぐらゐの会員に送る自己紹介ハガキアンケートからのお便りです。リアルタイムの掲載につとめていますが、紙面づくりの関係上かなわぬ点、お許しください。でも、100%掲載をめざしますので、気長におつきあいください。また、これからの方、自己PRも大歓迎。ふるってお便りください。
〔編集担当〕杉山 〇

いるのか、いろんなことの情報交換をしたいです。ぜひお便りください。

仕事をもっているの、よそのワーキングママたちの考えや育児・家事のきりめけ方などを聞きたいです。また、姑さんたちのおつきあひも。

育休明けに復帰して間もなく一年です。もしかしら第二子(？)かもしれないです。今度はもうすこし余裕をもてたいナ。

学童保育についてとりあげたい。保育園は運営や保育内容などについて雑誌で特集されたりしていますが、学童については見たことがありません。

六歳の女の子と二歳の男の子がいます。上の子は四月から小学校です。学区域に学童保育がないので別の小学校の学童に行くことになりました。保育園では午後六時半までみてもらえるのに、学童は午後五時までだそうです。どうなることやら。という感じです。

0歳から三歳の子育て中の女性の生き方、生きがいについてをとりあげたい。

また、夫は帰りが遅く、ベビーシッターも預けるところもない田舎の転勤族。自分の都合が悪くなったら一歳半の息子はどうなるの？ 老人のことはわりと考へられているようですが、もうすこし子育てしやすい社会にするにはどうしたらいいかもテーマだと思ひます。夫の職業柄か息子の健康で病院に行くたび厭味をいわれ干渉され一年半がたちました。春には栃木へ転勤しますが、夫がどんな仕事をしていようが私には関係ないことだと思ひます。公園へ行っても。田舎ばかり行く転勤族ってどうしたらよいのでしょうか。同じ考えをもったことがある方、お手紙ください。

シユタイナー教育について、勉強していきたいです。

外来看護婦のパート(今のところ週四日前のみ。そのうち夜もときどき入る)をはじめ、育児も楽になった気がします。他人の目からみた娘の様子を聞くのも楽しみです。

子どものことから離れられて久しぶりにウキウキしています。自分のことだけを考える時間って大切ですね。

人間、妻、母、嫁、娘。いろいろな立場から「生き方」「幸せ」といったものを考えられたらと思います。まずは、育児中の自分の時間のつくり方、また、自分の時間ができたとき、どんなことをしていますか。などを考えたいです。

横浜です。生活してきて、二十八年目にして大阪へ引っ越してきました。八ヵ月たちやと慣れてきたところです。二歳の長男、四月出産予定の次男(現在妊娠八ヵ月)、「これが出るころには生まれてますね。編集部」、主人と暮らしています。当分、育児中心の生活ですが、先を見つづけていけたら。と思っています。

子どものためになんか生きたくない。よい母などにはなりようないから、ぐうたらなまんまでうまくやりたい。冬で気持ちもよぼくれて目つきはいよいよ怪しくなってきた。アタマはばーに開いたきり。というの、近況です。(春になって、調子はいかがですか？ 編集部)

新人コーナー

仕事をもっているの、よそのワーキングママたちの考えや育児・家事のきりめけ方などを聞きたいです。また、姑さんたちのおつきあひも。

育休明けに復帰して間もなく一年です。もしかしら第二子(？)かもしれないです。今度はもうすこし余裕をもてたいナ。

学童保育についてとりあげたい。保育園は運営や保育内容などについて雑誌で特集されたりしていますが、学童については見たことがありません。

六歳の女の子と二歳の男の子がいます。上の子は四月から小学校です。学区域に学童保育がないので別の小学校の学童に行くことになりました。保育園では午後六時半までみてもらえるのに、学童は午後五時までだそうです。どうなることやら。という感じです。

0歳から三歳の子育て中の女性の生き方、生きがいについてをとりあげたい。

また、夫は帰りが遅く、ベビーシッターも預けるところもない田舎の転勤族。自分の都合が悪くなったら一歳半の息子はどうなるの？ 老人のことはわりと考へられているようですが、もうすこし子育てしやすい社会にするにはどうしたらいいかもテーマだと思ひます。夫の職業柄か息子の健康で病院に行くたび厭味をいわれ干渉され一年半がたちました。春には栃木へ転勤しますが、夫がどんな仕事をしていようが私には関係ないことだと思ひます。公園へ行っても。田舎ばかり行く転勤族ってどうしたらよいのでしょうか。同じ考えをもったことがある方、お手紙ください。

シユタイナー教育について、勉強していきたいです。

外来看護婦のパート(今のところ週四日前のみ。そのうち夜もときどき入る)をはじめ、育児も楽になった気がします。他人の目からみた娘の様子を聞くのも楽しみです。

子どものことから離れられて久しぶりにウキウキしています。自分のことだけを考える時間って大切ですね。

人間、妻、母、嫁、娘。いろいろな立場から「生き方」「幸せ」といったものを考えられたらと思います。まずは、育児中の自分の時間のつくり方、また、自分の時間ができたとき、どんなことをしていますか。などを考えたいです。

横浜です。生活してきて、二十八年目にして大阪へ引っ越してきました。八ヵ月たちやと慣れてきたところです。二歳の長男、四月出産予定の次男(現在妊娠八ヵ月)、「これが出るころには生まれてますね。編集部」、主人と暮らしています。当分、育児中心の生活ですが、先を見つづけていけたら。と思っています。

子どものためになんか生きたくない。よい母などにはなりようないから、ぐうたらなまんまでうまくやりたい。冬で気持ちもよぼくれて目つきはいよいよ怪しくなってきた。アタマはばーに開いたきり。というの、近況です。(春になって、調子はいかがですか？ 編集部)

仕事をもっているの、よそのワーキングママたちの考えや育児・家事のきりめけ方などを聞きたいです。また、姑さんたちのおつきあひも。

育休明けに復帰して間もなく一年です。もしかしら第二子(？)かもしれないです。今度はもうすこし余裕をもてたいナ。

学童保育についてとりあげたい。保育園は運営や保育内容などについて雑誌で特集されたりしていますが、学童については見たことがありません。

六歳の女の子と二歳の男の子がいます。上の子は四月から小学校です。学区域に学童保育がないので別の小学校の学童に行くことになりました。保育園では午後六時半までみてもらえるのに、学童は午後五時までだそうです。どうなることやら。という感じです。

0歳から三歳の子育て中の女性の生き方、生きがいについてをとりあげたい。

また、夫は帰りが遅く、ベビーシッターも預けるところもない田舎の転勤族。自分の都合が悪くなったら一歳半の息子はどうなるの？ 老人のことはわりと考へられているようですが、もうすこし子育てしやすい社会にするにはどうしたらいいかもテーマだと思ひます。夫の職業柄か息子の健康で病院に行くたび厭味をいわれ干渉され一年半がたちました。春には栃木へ転勤しますが、夫がどんな仕事をしていようが私には関係ないことだと思ひます。公園へ行っても。田舎ばかり行く転勤族ってどうしたらよいのでしょうか。同じ考えをもったことがある方、お手紙ください。

シユタイナー教育について、勉強していきたいです。

外来看護婦のパート(今のところ週四日前のみ。そのうち夜もときどき入る)をはじめ、育児も楽になった気がします。他人の目からみた娘の様子を聞くのも楽しみです。

子どものことから離れられて久しぶりにウキウキしています。自分のことだけを考える時間って大切ですね。

人間、妻、母、嫁、娘。いろいろな立場から「生き方」「幸せ」といったものを考えられたらと思います。まずは、育児中の自分の時間のつくり方、また、自分の時間ができたとき、どんなことをしていますか。などを考えたいです。

横浜です。生活してきて、二十八年目にして大阪へ引っ越してきました。八ヵ月たちやと慣れてきたところです。二歳の長男、四月出産予定の次男(現在妊娠八ヵ月)、「これが出るころには生まれてますね。編集部」、主人と暮らしています。当分、育児中心の生活ですが、先を見つづけていけたら。と思っています。

子どものためになんか生きたくない。よい母などにはなりようないから、ぐうたらなまんまでうまくやりたい。冬で気持ちもよぼくれて目つきはいよいよ怪しくなってきた。アタマはばーに開いたきり。というの、近況です。(春になって、調子はいかがですか？ 編集部)

なにより自分の名前(〇〇ちゃんママではなく)で呼ばれるのが嬉しい。あとは名字を旧姓で呼ばれるとよい。

働きに出ようと思ったとき、の準備方法：というか、心がまえ、子どもの保育園入園、夫との家事の取決め、家の中の準備方法などをとりあげたいです。

新年になって急に働こうか、という気がおこる。今までの私の性格からいって、出たとこ勝負！といきたかったが、子どもが二人いる。ということはかなりこまごまとしたことまで準備が必要だということに気づく。結局、その性格があだとなり、時期尚早。ということになったが、「母」の再就職の難しさを実感しました。

あと、我孫子市や印西市の方いらっしゃたらいろんな情報を交換しませんか？
なお、名字は「一」と読みます。

どんなときに子育てが辛いと感じるかを考えます。橋由子さんの「子どもに手を上げたくなる時」のほか、「子たき母の叫び」「バッド・マザーの神話」「赤ちゃんを愛せない」などの本はお勧め。涙なくしては読めません。

一月に二人目を出産しました。上の子はま

女性と社会進出について思うこと
倉敷市

私にとって、母とは、仕事とは、妻とは、嫁とは……。そんなことをゆくり考える暇もなく一日が過ぎていく。一月から仕事に復帰し、長男の保育園の送り迎え、食事の仕度、掃除、洗たくで毎日あつと言う間に時間がたってしまう。育児休業中は、自分を振り返る時間がたっぷりあったのに、今はそれもままならない自分に少しどころか多いに不満。

さて、社会進出についてですが、自立した女性とはと考えてみると、キャリアでバリバリはたらく女性や、マスメディアでも大きくとりあげられがちです。でも海女や農業はあまりに生活の一部になってしまっていて、男の側からだと、「仕事」ととらえられていないような気もするのです。

私は教職についています。女性も男性も給料の面での差はありません。ただし、女性の場合、育児をとれば昇給は当然遅れますが、担任という立場では男女対等だと言えなくもありません。同僚の先生方とも男女の区別なく指導について話し合えます。もちろん男女の役割については、それぞれが助け合っているのではないのでしょうか。管理職についているのが、男性が多いです。女性の先生は、教頭、校長試験を受けたい方がほとんどです。やはり教員は担任を持ってこそ、楽しさも苦しみもあると思っています。これは個人的に感じていることですが、私は担任をずっと持ち続けたいと思っています。前記した理由もあり

長男の担任とは、気が合うので少し困っている。平井氏の講演とビデオ上映会を企画した、あんふぁんてのお知らせを昨年、思いきって渡し「私達の子どもの時代の時代には、日常生活レベルで、結果がでてるんでしょいうね」という私の言葉に、直立の姿勢で深くうなづくので最初はびっくりしたが、それだけなく、講演会後、子ども達が登校してから、授業の始まる間に、「先日は参加できず申しわけない。現場の方の発言は貴重ですね」と、担任から電話がかかり、子どもがケガでもしたの電話かと思った私は、ひょうし抜けのような、ちゃんと会報に目を通してくれて嬉しいような、ごちゃごちゃな彼の誠実さが伝わってきた。

個人面談の時も、長男の話をする前に、就学児健診に関する私の質問に、現場教師としての考えをのべられ、つい気が合う友人と、議論している気になり、オットノ子どもの学校生活の様子を聞く時間だったと思ひ出す子どもとは、良い先生に出会えてラッキーだったネ（新任だったのだ）と喜びあつてるが、



さらに私は、素敵な男性に出会えてルンルン山が趣味と耳にすれば、風邪で休む長男の連絡帖に、その旨を書くついでに、休日、子どもと山歩きして楽しかった。先生も山が好きときいて嬉しい。と私が書き、自分の山は沢歩きが多い、一生続けたいスポーツです。の返事。翌日登校したものの体育は見学したいと長男が言え、また連絡帖に書くついでに沢歩きと沢登りは同じですかと質問する私に危険度が違うと思う、の返事。これじゃあ、子どもの連絡帖がまるで交換ノートじゃない。担任を異性としてみてる中年のおばさんか、夫に不満はたっぷりあるし、彼というより家庭を支える同志のような夫に、ときめくことも少なくなってしまう。

やばいよ、不倫願望なのかな？ 担任と特別な関係になれたらなと思うけど、セックスだけがその手段じゃないし、一緒に語りあえるだけで、充分楽しい。

ちょっと アブナイ私です。



あんふぁんてから

あんふぁんてへ

特集「地球を考える」を読んで

渋谷区

会報はいつもすみずみまで読んでいます。三月号を読んでみると、とてもおもしろくなりました。このままでは、私たちの大切な地球がダメになる。子どもたちに未来の夢をたくすどころか、負担を背負わせている……と、いてもたってもいられないような気になります。でも、私に何ができるか？ 小さなことからコツコツ努力を続けることしか方法がわからない自分が情けないですが、やっぱりこれしかない！ と思います。

三才・一才・0才を抱え、これでいいのかなと日々模索中ですが、会報を読んでみると、元気が出てきます。私の気持ちを代弁してくれているような投稿も数多く載っているし、難しい事も書かれています。わからないからといって知らないまま放っておくのはいけないですよ。私もあんふぁんてからの問題提起をしっかり受け止め、理解していくことと思っています。今年は私もぜひアクションを起こして頑張りたいナ。

（井上由美子さんの詩、すてきでした。後藤さんのイラストも味があつていいですね。）

SIDS（乳幼児突然死症候群）について
広島市

私は託児所「託児ママ マミーサービス」の代表をしています。一昨年預かっていた生後四カ月のお子様がSIDSで亡くなりました。突然のことなので、両親の驚きと嘆きは非常に大きく、私達保育者も大切なお子様の命をお守りすることができなかったことがただただ申し訳なく、悲しかったです。そして、乳児の死亡原因の四分の一を占める（日本の一歳未満児の死亡原因の第二位）この病気のことを、もっと多くの親たちや保育関係者に知ってもらいたいと思いました。こうして現在、亡くなられたお子様の命を無駄にしないために、昨年よりSIDS予防活動のお手伝いをさせて頂いております。

元氣な赤ちゃんが突然死亡するこの乳幼児突然死症候群（SIDS）について、厚生省は一それまでの健康状態および既往症から、その死亡が予測できなかった乳幼児に突然の死をもたらした症候群」と定義していますが、同省研究班の仁志田博司東京女子医大教授によると、「SIDSはほとんど睡眠時間中に起こり、日本では年間約六百人が死亡している。原因については脳幹部の異常のため呼吸が止まったまま回復しなくなるの考えが有力になるなど研究が進みつつある。完全な予防はできないが、対策を取れば減らすことは

できる」とのことです。また、「亡くなった赤ちゃんの約八割がうつぶせ寝の状態で見つかり、うつぶせの方が覚せい反応が遅れてSIDSになりやすいと考えられるが、未熟児など医療としてうつぶせが適する場合もあるので、うつぶせ寝がすべて悪いわけではない」ということです。

（「内は朝日及び国内主要新聞記事を参照）

しかし、一般にあまり知られていないこともあり、保育者は、「もしSIDSが起きたら怖い」と思っております。ところが厚生省は、なかなか予防情報を流してくれません。しかし怖がるのではなく、もっと情報を伝え、予防活動をしていけば、SIDSは必ず減ります。実際、予防キャンペーンが行われた海外ではSIDSが減りました。

私は今、予防情報の他、もし起こった時の対応や自分の経験を多くの人に知ってもらいたいと思ひ、SIDS家族の会発行のパンフレットを配ったり、保育施設向けの予防資料作りをしたりしています。乳幼児にかかわる仕事をする人だけでなく、すべての人にSIDSを知ってもらい、少しでもその予防に役立つよう、活動の輪を広げて行きたいと思っています。

※資料等については、15ページ情報コーナーで紹介してあります。パンフレット、ガイドラインや心肺蘇生訓練用乳児ダミーなどもありますので、ご希望の方はご連絡ください。

◎SIDS (乳幼児突然死症候群) 関連の

呼吸モニター・本等関連情報 (P12参照)

1. 乳児用呼吸モニター「ベビーセンス」

77,250円

(財)母子衛生研究会 ☎03(3499)3111

2. 心臓蘇生訓練用乳児ダミー

ランプ付・1体約115,000円

ランプ無し・1体16,000円、

4体56,000円

(株)アイカ ☎0473(61)3600

3. 応急手当(救急蘇生法)ビデオ

「わたしにもできる」20分 3,500円

監修・自治省消防庁救急救助課

(株)光映 ☎052(901)8844

4. 救急講習の行われている所(電話確認を)

日本赤十字・講習会の他、

人数が集まれば出前可

消防署:人数が集まれば出前可

5. 本

「もう一度抱きしめたい」(冊子) 200円

「あなたがSIDSに出会ったら」500円

(心のサポートのためのガイドライン)

以上SIDS家族の会発行

「もう一度抱きしめたい」(本) 2,000円

(赤ちゃんの死を乗り越えるために)

SIDS家族の会編著 メディカ出版

「130の小さな叫び」(保育施設での事故例

調査報告書) 700円

経一ちゃんの死をムダにしない為に

保育を考える会(東京)

「保育園での事故・突然死」(本) 1,339円

大阪保育研究所編集 あゆみ出版

ビデオ

「乳幼児突然死症候群とその家族のために」

仁志田博司 1,400円 東京書籍

☆ビデオと「130の〜」はマミーで注文可。

〒731-01広島市安佐南区相田3-60-3

☎082(878)9219 FAX 082(878)7923

託児ママ・マミーサービス 中村徳子

☆平日あんふぁんて・飛鳥山公園
5月24日(土) JR王子駅改札口11時集合
気楽に参加できる子連れの遠足。誰でも企
画できます。今回は土曜日。新しくできた南
北線や都電の王子駅も使えます。雨が降った
ら、北トピアのプラネタリウムなどで遊びま
しょう。井当・水筒・敷物・持参。詳細・申
込は5月23日(金)1時までに事務局へ。
☆「チエルノブイリの甲狀腺ガンの子ども達
救済キャンペーン」4月から写真展等開催
(東京近郊の会員に先月号にちらし同封)、
一口2000円の「春賛同金」募集中。郵便
振替「チエルノブイリ子ども基金」0016
014198136 (杉山)

情報コーナー

☆ゴミ問題関連の催し

①東京地裁へ行こう！

ーみんなで政治参加してみようー

5月16日(金)東京地裁入口(桜田通り側)集合
現在建設中の豊島区のごみ焼却場建設止裁
判の傍聴に行きます。暮らしの中での身近な
ゴミ問題、都の考えを知りたいチャンスです。
目印に黄色いハンカチを持っています。
井上
②CWニコルさんと日の出の森を歩こう！
ー水源地にこみ分け場所は知らない・日の出
の森(モリモリ)大集合
6月8日(日)9時日の出の森トラスト集合
3時解散(JR青森駅よりバス又はタクシー)
中学生以上500円 雨天の時は公民館で。
森の音楽も楽しめます。5月末迄に☎03
竹内 迄連絡を。

事務局から

●先月号に同封した来期案アンケートは、年
に一度「あんふぁんて」に直接参加するチャ
ンス。遅れてもいいので回答を送って。
●お産本アンケートは、「自然育児友の会」
や「陣痛促進剤による被害を考える会」の他
過去二年間に入会資料請求してきた人や会員
がかかわっている育児サークルのメンバーな
どの協力も得て、だいたい回答が集まりました。
本作りの実働メンバーになってください。

《スケジュールメモ》

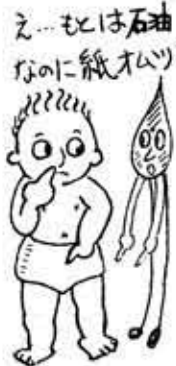
5月19日(月) ミーティング (事務局)
5月24日(土) 平日あんふぁんて土曜(王子)
5月28日(水) お産本ミーティング(事務局)
5月31日(土) 土曜あんふぁんて (幾代宅)
夜6時半すぎから、大人の一品持ち寄り
お喋りします。申し込みは、29日(木)まで。
6月2日(月) 編集会議 (事務局)
6月9日(月) 6月号送付作業 (事務局)
◎ミーティング等は井当持参・子連れ可で、
11時から3時くらいまで。どの催しも、参加
希望者は事前に事務局に連絡を。

●あんふぁんては、会員の会費のみで運営
しています。会費の振込がまだの方は至急
振り込みをお願いします。会費が切れても
本人からの連絡がない限り、退会などの指
置はとれません。退会・休会・転居等の場
合必ず連絡ください。

地球を考える。

☆紙オムツは石油オムツ！

紙オムツと呼ばれているほとんどのものは、
本当は紙オムツではなく石油オムツなのです。
「高分子吸収ポリマー」という言葉はよく
耳にするかと思いますが、このポリマーは石
油を原料として作られ、質量の一千倍の水分
を吸収する特性があり、もともと建設資材の
隙間防止剤として主に使われていました。
建設資材は廃材となれば、産業廃棄物扱い
となり燃やしてはいけないうゴミとなりますが、
同じ高分子吸収ポリマーを使っている紙オム
ツでも、紙オムツ」という表示になると「紙」
という認識になり、燃やせるゴミということ
になるのが、現在の東京都清掃局の考え方
です。石油製品とうんちやオシッコなどが一緒
に燃えたら確実にダイオキシンが発生します。
けれど企業はこのことに一切触れません。
テレビのCMで流される情報は、安全・安心・
ズレない・モレない快適オムツという事だけ
です。この紙オムツの使用後に對して全くの
しらんぷりを決め込んでいます。



紙オムツは確かに便利です。けれどそれは、
石油オムツなのです。石油化学製品の紙オム
ツは公害を引き起こすやっかいなゴミになる
のです。
わたしと白井さんは偶然同い年でしたが、
わたしは十歳と一三歳の女の子の母です。わ
たしが長女を育てたころは、布オムツが当た
り前で紙オムツを使っていた人に、「どうして
紙オムツを」と聞いていました。けれども
今は「どうして布オムツを使っているの？」
と聞かねばならない世の中になってしまっ
ていました。
インタビュー・竹内

紙オムツ 燃えて吾子らを 苦しめる
おゆみ

忙しい現代においてオムツの洗濯というの
は、大変な時間と労力を必要とするものだ
と思います。それに対応して紙オムツという
のが開発されてきました。とても便利で楽
でしたからわたしも結構使いました。けれど
それが燃やされることによって子供連に被害
が及ぶことを知ってしまったら、もう使え
ないなと思うのです。

☆竹内 の質問状構想


毎日流されるテレビの紙オムツのCMを見
ていて、いろいろ疑問に思うことがあります。
そこで、その販売会社に紙オムツについて
の疑問点などをチェックして質問状を送って
みようかと思いました。皆さんも、本心に
うなづか、これはどうなっているんだろ
うと気になっていることはありませんか？
そんなことがあったら一緒にメーカーに質
問状という形にして問い合わせてみませんか？
どんなことでもかまいません。メーカーに
いてみたい内容を書いて送ってください。

質問は①原発を必要だと思いますか？②それはなぜですか？

①いいえ：②電力は何かの形で必要だと思っていますが、原発以外の方法（しかも安全な）のできるなら、それにこしたことはないという考えです。今我々にも、例えば「風力、太陽熱発電」が可能なら、それに全て切りかえてほしい、と思っています。前にデンマークへ行ったとき、見学してきた風力発電は、とても魅力的に思えました。岡山でも人形峠に動燃の事業所があります。昔ここからウランを採掘し、その残土を鳥取県との県境、しかも民家の近くに捨てたことが問題になったそうです。また、現在「放射能のゴミはいらない県条例」をつくらうという動きが盛んになってきています。特定地域の人の（特定労働者の）生命の危険を冒してまで「原発に集中する」というのはおかしい話だ”と思います。加えて静岡をはじめ、地震がいつ発生してもおかしくない地域で

大田区 匿名希望

①いいえ：②1人前ゼネコンに勤めていて、柏崎の原発見学をしました（中まで入りました）微量(?)の放射能は漏れているのはあたりまえの現状にかくぜんじしました。(外には漏れていないようですが、内部ではやっぱり漏れているところがたくさんあります。)放射能の啓蒙を持たされ、ビビと鳴ったときには、死ぬ覚悟をしました。捨てることもできないゴミがたくさん出るのに、こんなことを続けるのよとても恐いです。

マスク
つけた
おじ?  こんな生活
したいんだー GON!

☆当会について詳細を知りたい場合、封書に〒・住所・氏名・会を明記し、切手四百円分(なるべく少額切手)を送って下さい。入会希望の場合はなるべく会費六ヶ月分(三千元)以上まとめて、郵便局の振替口座に払い込んで下さい。

定価 / 500 円
振替口座 /
加入者名 / あんふぁんての会

- 16 -